

受領No. 1606

## インターネット知識コモンズの構造に関する研究：デジタル楽譜コモンズを事例に

代表研究者 関 慎太郎（東京大学大学院人文社会系研究科 博士課程）

### A Study of the Structure of the Internet Knowledge Commons: A Case Study of the Digital Sheet Music

Representative Shintaro Seki (Doctoral course, Graduate School of Humanities and Sociology, The University of Tokyo)



#### 研究概要

天然資源の適切な管理の現実を目指す伝統的コモンズ研究を文化や知識の管理へ応用する新しいコモンズ研究が盛んになっている。このような現状を踏まえ、本研究はインターネット上で構築される知識コモンズを分析対象とし、競争性も排除性も持たない知識資源が不特定多数で管理された持続可能なコモンズとして維持・発展する構造を明らかにする。具体的な対象として、著作権の切れたクラシック音楽の楽譜を機械可読な形式で収集するデジタル楽譜コモンズを事例とし、具体的な資料の収集を行う楽譜アーカイブ、オープンソースデジタル楽譜制作ツールの開発、アーカイブされた資料を機械可読な形式に翻刻するインターネット上の協働コミュニティの三者がどのように関わり合いながら、公共財的性格を持つ知識資源を管理し、継続的な発展を遂げてきたのかを明らかにする。本研究は情報技術の発展とともに急速に拡大した知識資源の流通をコモンズ論の観点から明らかにすることで、人間の知識共有やその維持管理に対して新たな示唆を与えることを目指している。